

「一致」が生みだす圧倒的芸術
第5回全日本空手道団体形選手権大会

1. 大会名

第5回全日本空手道団体形選手権大会

2. 主催・後援

主催	公益財団法人全日本空手道連盟
後援（予定）	スポーツ庁、（公財）日本スポーツ協会、（公財）日本オリンピック委員会、 （公財）日本武道館、日本武道協議会、NHK

3. 期日・会場

日時：令和8年12月13日(土)～14日(日)

会場：東京武道館 東京都足立区綾瀬 3-20-1 東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分程度

日本武道館 東京都千代田区北の丸公園 2-3 九段下駅2番出口 徒歩5分程度

※会場への直接のお問い合わせは行わないこと。

4. 日程・競技種目

各地区協議会並びに競技団体より選出されたチーム及び、出場資格を満たすチームによる団体形競技

日程	競技種目	競技時間
12月13日(土)	男子・女子団体形競技 予選（東京武道館）	9時20分～12時00分（予定）
12月14日(日)	男子・女子団体形競技 決勝（日本武道館）	15時00分～18時00分（予定）

※集合時間等は後日ご案内します。

5. 競技規定

（公財）全日本空手道連盟競技規定および本大会申し合わせ事項で行う。

（1）競技について

ア. トーナメント方式で行い、**3位決定戦を行う。**

イ. 1回戦から決勝戦まで得点による多数決方式で実施する。

ウ. 3位決定戦、決勝戦は分解も行う。

エ. 形の指定

1・2回戦	全空連指定形とし、同じ形を繰り返し演武することができる。
3回戦から準決勝戦	1・2回戦で演武していない形で、全空連競技形リストから選択する。
3位決定戦、決勝戦	これまでに演武していない形で、全空連競技形リストから選択する。

（2）選手の服装について（別紙参照）

ア. 空手着は（公財）全日本空手道連盟競技規定に定めたものとする。（メーカーの指定はしない）

イ. 空手着の紐は必ず結ぶこと。

ウ. 赤帯・青帯は全空連で検定されたものを各自で用意すること。

エ. 金属類のヘアピン等、ヘアバンド、リボン、ビーズの使用・装着は一切認めない。

シングルポニーテールに1つまたは2つの控えめなゴムバンドの使用は許可する。

オ. 左胸は、①加盟団体選出チームは、選出団体（地区協議会、競技団体）の判断により、「選出団体名・

都道府県名もしくは所属している学校・会社の名称や競技団体で認められているマーク」を縫着すること。(会派名、道場名、協賛企業名等は使用できない) ②フリーエントリーチームは申込み時に登録したチーム名を縫着すること。(チーム名が全日本選手権に相応しくないと主催者が判断した場合、変更をお願いすることがある)

※ゼッケンおよびトーナメント表には、選出団体名が記載される。

※胸の部分を膨らませた形状、上着の裾を跳ね上げる形状（ダックテール）は是正の対象となる。

※縫着するものは、全ての辺をしっかりと縫い付けること。

※空手着に不備のある選手は出場することができない。

(3) 監督の服装について

ア. ダークスーツまたはジャケット・ブレザーを着用すること。

イ. ワイシャツは白色とする。

ウ. 全空連指定ネクタイ（紺色）を着用すること。

エ. シューズは床を傷つけないものとし、派手な色合いは禁止とする。（サンダル不可）

オ. 監督用 ID カードを携帯すること。（首から下げる）

カ. アリーナ内ではウエストポーチやリュック類は身に着けないこと。

※全空連エンブレムの着用は不可とする。

※女性はスラックスまたはスカートでもよく、ネクタイの着用も不要とする。

(4) 大会審判団は、(公財) 全日本空手道連盟により編成される。

6. 出場枠

出場チームは男子・女子それぞれ、最大40チーム程度とする。

(1) 出場チームは下記の通りとする。（各団体は規定数以内、選出することができる）

選出団体	男子団体形	女子団体形
①地区協議会	2チーム	2チーム
②全日本実業団空手道連盟	2チーム	2チーム
③全日本学生空手道連盟	8チーム	8チーム
④全国高体連空手道専門部	8チーム	8チーム
⑤当該年度ナショナルチーム	2チーム	2チーム
⑥前年度優勝・準優勝チーム	2チーム	2チーム
⑦フリーエントリー枠	選出チームを含む40チーム以内	選出チームを含む40チーム以内

※上記以外に全空連は数チーム推薦できる。

【⑥前年度優勝・準優勝チームについて】

カテゴリー	チーム名	選出基準
男子	全空連推薦（前年度優勝チーム）	昨年度 優勝
	同志社大学	昨年度 準優勝
女子	帝京チーム	昨年度 優勝
	国士舘大学	昨年度 準優勝

【⑦フリーエントリー枠について】

ア. 上記、①～⑥に該当しないチームの出場枠を設ける。

イ. 申込時に登録したチーム名が公式チーム名となる。但し、全日本選手権に相応しくないと主催者が判断した場合、変更をお願いすることがある。

ウ. 規定数を超えるエントリーがあった場合、過去の実績をもとに出場チームを決定する場合がある。

(2) 監督は各チーム1名とする。

競技進行上、男女両チームの監督を兼任することはできない。(個人戦、団体組手との兼任は可)

※監督登録は任意とする。

(3) 選手及び監督は同一種目内で複数のチームを兼任することはできない。

7. 出場資格

【選手・監督 共通事項】

(1) 公益財団法人全日本空手道連盟の会員であること。

(2) 全空連の加盟団体に所属し、次のいずれかに該当する者であること。

ア. 日本国籍を有する者。

イ. 日本国籍を有しない者は、日本滞在許可の記入がある外国人登録済み証明書、または3年以上日本に滞在していることを示す官公庁発行の証明書を提示できる者。

【選手】

(3) 令和8年度以内に満16歳以上の誕生日を迎える者であること。

(4) 全空連公認段位取得者であること。(少年段位は不可)

(5) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。

【監督】

(6) 全空連公認地区審判員以上の資格と公認コーチ3以上の資格の両方を保有していること。

※選手及び監督の所属を証明する書類並びに選手の健康状態を証明する書類については、当該団体代表者が確認し、内容に相違ないことを証すること。(全空連への提出不要)

8. 申込手続き

※後日通知する、申込み案内を確認すること。

9. 出場費

(1) 出場費 1チーム 45,000円

(2) 留意事項

ア. 納入された出場費は、理由の如何に関わらず返金しない。

イ. 各明細書を領収書の代わりとする。

10. 組み合わせ抽選

組み合わせ抽選の結果は11月下旬に(公財)全日本空手道連盟公式ホームページに掲載する。

11. 表彰

男子及び女子団体形競技 優勝、準優勝、第3位(1チーム)を表彰する。

※入賞チームは必ず表彰式に参加すること。(第3位は12月13日に表彰する)

12. 審判会議・監督会議(日付未定)

(1) 審判会議

日時: 2026年11月 日() 18時30分～(予定)

方法: Zoomによるオンライン開催とする。

(2) 監督会議

日時: 2026年11月 日() 19時00分～(予定)

方法：Zoom によるオンライン開催とする。

13. 配信について

本大会は（公財）全日本空手道連盟公式 YouTube チャンネル及び NHK E テレにて LIVE 配信・放送予定。

公式 YouTube：12 月 13 日(土)に行われる 1 回戦から準決勝戦まで、決勝戦は後日配信

NHK E テレ：12 月 14 日(日)に行われる決勝戦を放送

14. その他

(1) 安全対策

ア. 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師に出場許可を得ておくこと。

イ. 主催者において、参加選手全員に傷害保険を付保する。

ウ. 出場選手が競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置を行う。

エ. 選手は必ず健康保険証等を携行し、初診に必要な費用等を用意すること。

(2) ゼッケン・ID は主催者で作成し、大会当日に配布する。(ゼッケンはシールタイプを採用)

(3) 試合を棄権する場合は、監督が事前もしくは当日の招集時間までに棄権届を提出すること。

(4) 大会期間中の忘れ物は、大会終了後 2 週間は当連盟で保管する。

保管期間終了後は、警視庁に届け出を行う。

15. 肖像について

本大会は、大会の模様をインターネットによる LIVE 配信にて実施する予定であり、会場にて観戦できない関係者への周知・案内も行う予定である。これらの事情を踏まえ、肖像の取り扱いについては以下の通りとする。

(1) 公益財団法人全日本空手道連盟および関係機関が認定した LIVE 配信業者・報道機関によって撮影された映像・写真が中継・録画放映またはインターネット等を通じて配信・二次利用される場合がある。

(2) LIVE 配信等の実施に際し、参加者の個人情報（氏名・所属等）および大会記録等を公表する場合がある。

(3) 本大会への参加申し込みをもって、上記（1）・（2）の取り扱いについて同意いただいたものとみなす。

(4) 掲載内容の訂正・削除等を希望される場合は、本人確認のうえ、当連盟ホームページにあるお問い合わせフォーム (<https://www.jkf.ne.jp/contactus>) よりお申し出いただきたい。

16. お問い合わせ

〒135-0053 東京都江東区辰巳 1-1-20 日本空手道会館

TEL：03-5534-1951 / FAX：03-5534-1952

Mail：y-sunakawa@jkf.jp

担当：事業推進部企画業務課 砂川雄飛

別紙 服装について

1. 胸マークについて

縫着位置：左胸

サイズ：縦 20cm×横 10cm 以内とする。

文字指定：楷書体・黒色・縦書きとする。

①加盟団体選出チームは、選出団体（地区協議会、競技団体）の判断により、「選出団体名・都道府県名もしくは所属している学校・会社の名称や競技団体で認められているマーク」を縫着すること。（会派名、道場名、協賛企業名等は使用できない）

②フリーエントリーチームは申込み時に登録したチーム名を縫着すること。（チーム名が全日本選手権に相応しくないと主催者が判断した場合、変更をお願いすることがある）

※ゼッケンおよびトーナメント表には、選出団体名が記載される。

※競技団体が認めているマークについては、上記規格以外も可能（ロゴマークも可）とする。

※同一チームの選手は同じ胸マークを縫着すること。

2. 両腕部マークについて

右袖：協賛企業・団体の名称またはロゴマークを縫着できる。

サイズは縦 3cm×横 10cm とし、競技規定に定められた範囲内に最大 4 件まで表示可能とする。

協賛企業・団体の名称またはロゴマークを縫着する場合は、事前に全空連から承認を受けること。

承認期間：令和 8 年 12 月 4 日（金）まで [【https://forms.gle/CryZ4znxT52GVHYG6】](https://forms.gle/CryZ4znxT52GVHYG6)

※風俗営業関連、暴力団関係企業・団体等を協賛として露出することは認めない。

左袖：いかなる表記も認めない。

※全空連が指定する大会スポンサーのロゴマークを縫着する場合がある。

3. 製造業者商標ラベルについて

製造業者がはじめから付けた織ラベル・商標のみ、以下の個所に許可する。

許可箇所：上着裾表側、ズボン表側（左右どちらか）、右胸、首襟元のみ

※上記以外の個所へのワッペン・刺繍等は一切認めない。



空手着表記図

左 胸	『1. 胸マークについて』記載事項のみ可
右 胸	製造業者商標のみ可（首襟元も可）
左 袖	いかなる表記も不可
右 袖	協賛企業・団体の名称・ロゴマークの掲出可
背 中	大会指定ゼッケンを縫着すること

※両サイドの紐を必ず結ぶこと。

※左右肩はいかなる表記も不可とする。